

JV300, JV300 Plus シリーズ プリントガイド

この度は、インクジェットプリンター JV300, JV300 Plus シリーズ をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この「プリントガイド」では、JV300, JV300 Plus シリーズ とソフトウェア RIP【RasterLink】を使ったプリント方法と、プリントの前に確認 / 設定していただきたい項目を説明します。

ご注意

- 本書の一部、または全部を無断で記載したり、複製することは固くお断りいたします。
- 本書は、内容について十分注意しておりますが、万一ご不審な点などがありましたら、販売店または弊社営業所までご連絡ください。
- 本書は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- ソフトウェアの改良変更等により、仕様面において本書の記載事項が一部異なる場合があります。ご了承ください。
- 株式会社ミマキエンジニアリングの保証規定に定めるものを除き、本製品の使用または使用不能から生ずるいかなる損害（逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定しない）に関して一切の責任を負わないものとします。また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。一例として、本製品を使用してメディア（ワーク、シート）等の損失やメディアを使用して作成された物によって生じた間接的な損失等の責任負担もしいものとします。
- 本書の最新版は、弊社ホームページからもダウンロードできます。

RasterLink は株式会社ミマキエンジニアリングの日本ならびにその他の国における商標、または登録商標です。Adobe、Illustrator、Photoshop は、Adobe Incorporated の米国ならびにその他の国における商標、または登録商標です。

その他本書に記載されている会社名、および商品名は各社の日本ならびにその他の国における商標、または登録商標です。

本書の内容を無断で転載することは禁止されています。

まず確認してください。

プリントをする前に、プリンター本体とソフトウェア RIP【RasterLink】の準備が必要になります。

システム構成の説明 (P. 3 参照)

プリントするためのシステム構成を説明します。

プリンター本体の準備を行う。(P. 4 参照)

プリンター本体の準備について説明します。

- RasterLink がインストールされた PC とプリンター本体の接続
- ヘッド高さの調整
- メディアのセット
- テストプリント
- 送り量の補正（フィード補正）
- インク落下位置の補正（ドット位置補正）

Mimaki ドライバーを準備する。(P. 5 参照)

Mimaki ドライバーをインストールします。

RasterLink を準備する。(P. 5 参照)

RasterLink の準備について説明します。

インストール方法については、RasterLink のインストールガイドをご参照ください。

サンプルを使ったプリント方法を説明します。

JV300 シリーズの場合：任意の画像データ、もしくは添付 CD に入っているサンプル画像をご用意ください。
JV300 Plus シリーズの場合：任意の画像データをご用意ください。

プリントしてみましょう。(P. 7 参照)

使用条件にあったプロファイルを入手しましょう。(P. 9 参照)

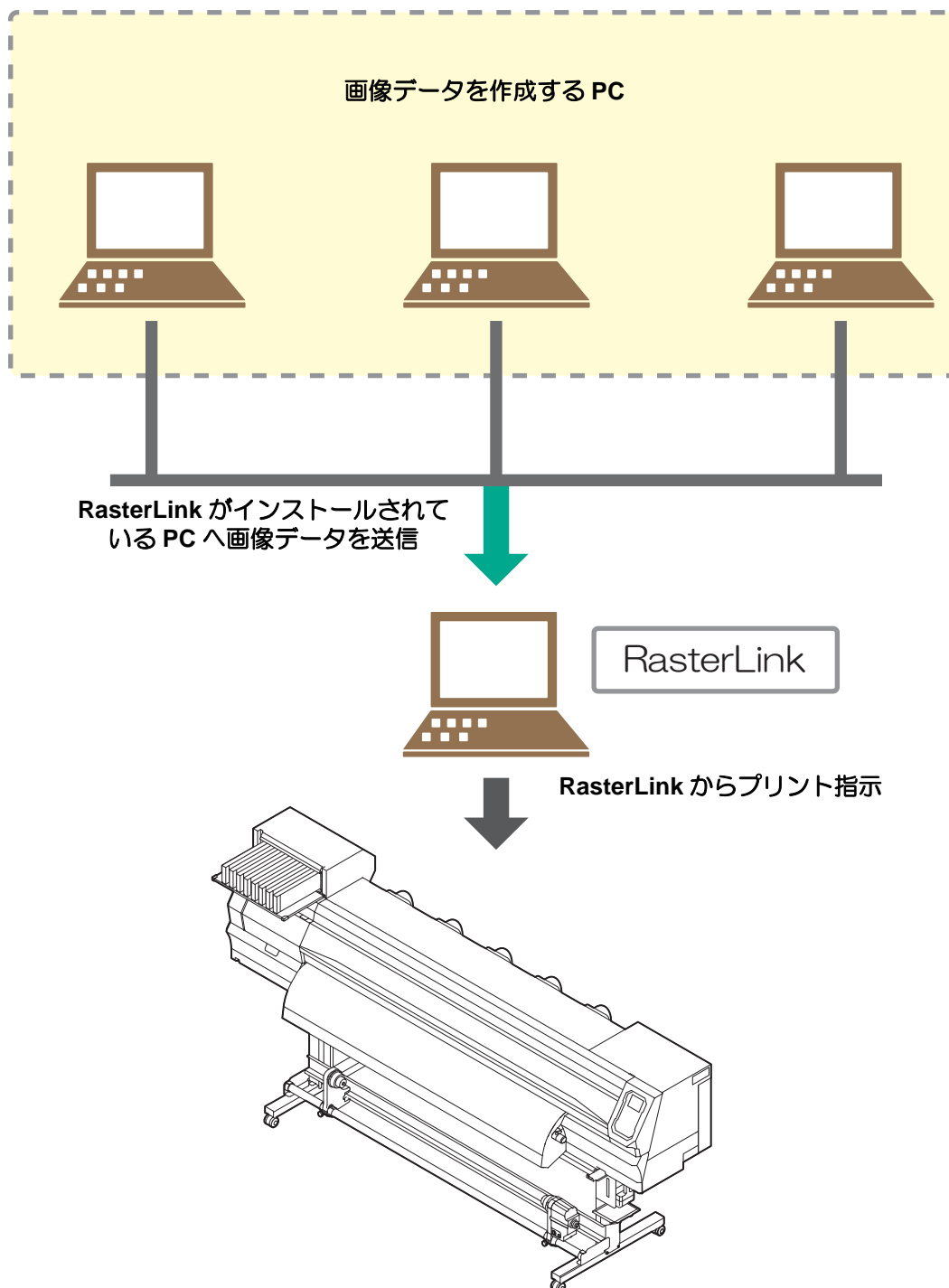
よくあるご質問について掲載します。

よくあるお問い合わせ (P. 11 参照)

まず、確認してください。

システム構成の説明

Illustrator や Photoshop などのアプリケーションを使って作成したプリントデータを、RasterLink がインストールされた PC からプリント指示します。

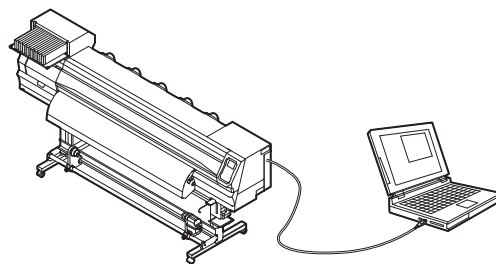


プリンター本体の準備を行う。

次の手順に従って、プリンター本体の準備をしてください。

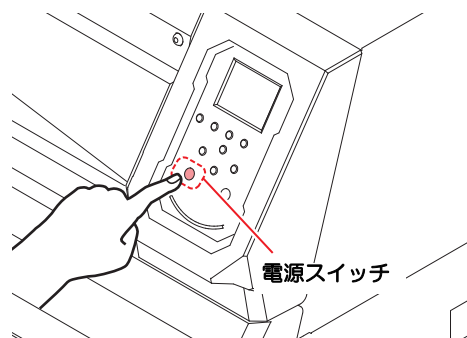
1. RasterLink がインストールされた PC とプリンター本体を接続します。

- 詳しくは、[プリンターの取扱説明書 1 章「ケーブルを接続する」](#)を参照してください。



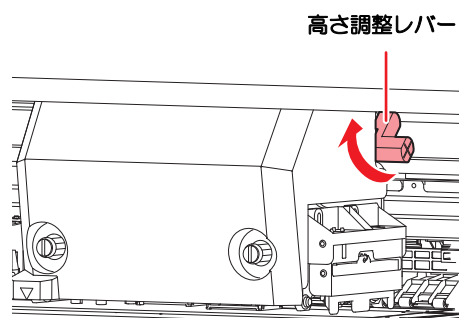
2. プリンター本体の電源を入れます。

- 詳しくは、[プリンターの取扱説明書 2 章「電源を入れる」](#)を参照してください。



3. メディアをセットする前に、プリントヘッドの高さを確認します。

- 詳しくは、[プリンターの取扱説明書 2 章「ヘッド高さを調整する」](#)を参照してください。
- 高さ調整レバーは、お使いになるメディアに合わせて調整してください。



4. メディアをセットします。

- 本機ではロールメディアとリーフメディアを使用できます。
- 詳しくは[プリンターの取扱説明書 2 章「メディアのセット」](#)を参照してください。

5. テストプリントを行います。

- ノズル詰まりなどの吐出不良がないか、確認してください。
- 詳しくは、[プリンターの取扱説明書 2 章「テストプリントをする」](#)を参照してください。

6. フィード補正を行います。

- メディアの送り量を補正してください。
- 詳しくは、[プリンターの取扱説明書 2 章「フィード補正の設定」](#)を参照してください。

7. ドット位置補正を行います。

- プリント時のインクの落下位置を補正してください。
- 詳しくは、[プリンターの取扱説明書 2 章「ドットの位置がずれたら」](#)を参照してください。

Mimaki ドライバーを準備する。

1. Mimaki ドライバーのインストール状況を確認します。

- インストールについては、[Mimaki ドライバーのインストールガイド](#)を参照してください。



- Mimaki ドライバーのインストールガイドは、Mimaki ドライバーのインストーラーの中にあります。
- インストーラーの名称について
付属の Driver software CD の場合：mkcdmenu.exe
弊社ホームページからダウンロードした場合：mkdriver_v***.exe
("***" にはバージョンの数字が入ります)

RasterLink を準備する。

RasterLink の準備ができていないか確認してください。

1. RasterLink のインストール状況を確認します。

- インストール済みの場合、PC のデスクトップ上に RasterLink のアイコンが表示されます。
- インストールについては、[RasterLink のインストールガイド](#)を参照してください。

2. プリンター本体との接続を確認します。

- プリンターの電源がオンになっていることを確認してください。
- RasterLink がインストールされている PC と、プリンターが接続されていることを確認してください。

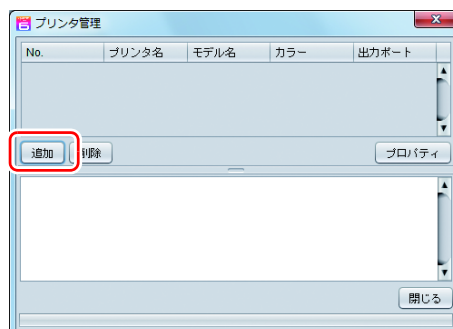
3. RasterLink のアイコンをダブルクリックして RasterLink を起動します。

- [プリンタ管理] 画面が表示されます。

4. プリンターを登録します。

- すでにプリンターの登録をしている場合は、この操作は不要です。「[プリントしてみましょう。](#)」へ進んでください。

(1) [プリンタ管理] 画面で [追加] をクリックします。

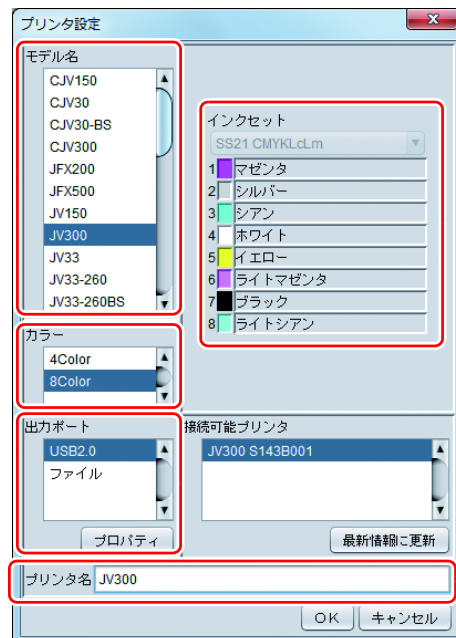


- (2) プリンターの情報を設定します。
(ここでは、JV300 が接続されている場合の設定を説明します。上から順に設定してください。)
- モデル名 : JV300
 - カラー : 装置に合わせて選択
 - 出力ポート : USB2.0
 - 接続可能プリンタ : JV300 ***** を選択
 - プリンタ名 : JV300 を入力



- ここで入力した名称のホットフォルダが自動的に作成されます。
- インクセットについてはプリンタからの情報が表示されます。

- (3) [OK] をクリックします。
- 確認画面が表示されます。
[はい] をクリックすると、プリンターの登録を始めます。



プリントしてみましょう。

ここでは "sample.eps" という画像を使用した場合の例で説明をします。

重要! • 必ず、[P.3～P.5](#)の「**まず、確認してください。**」を確認してから、プリントしてください。

1. RasterLink のアイコンをダブルクリックして、RasterLink を起動します。

2. メニューから [ファイル]-[開く] を選択します。

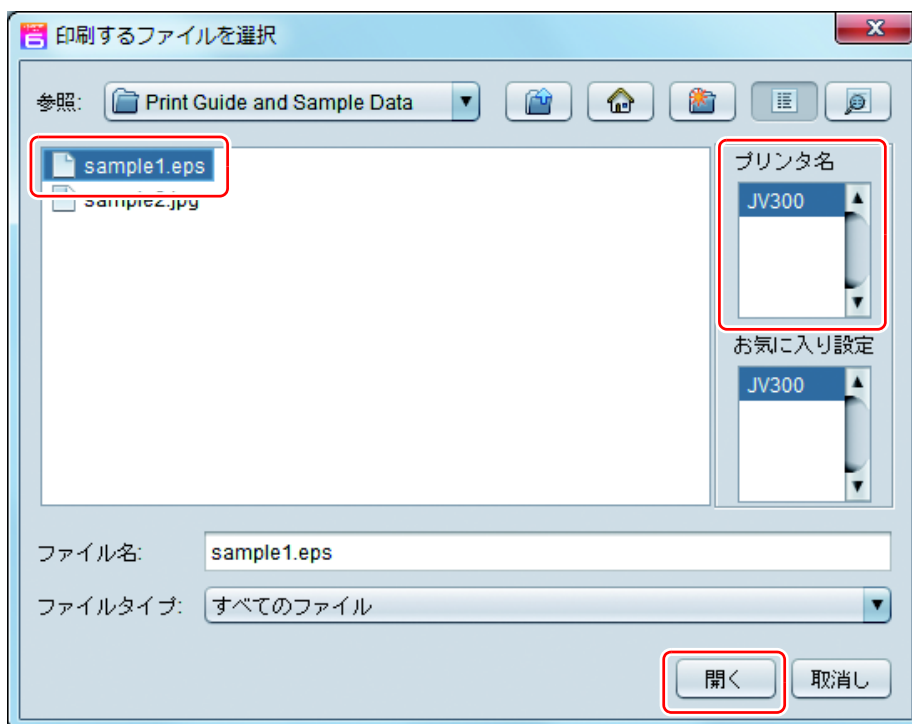
- [印刷するファイルを選択] ダイアログが表示されます。

サンプル画像について

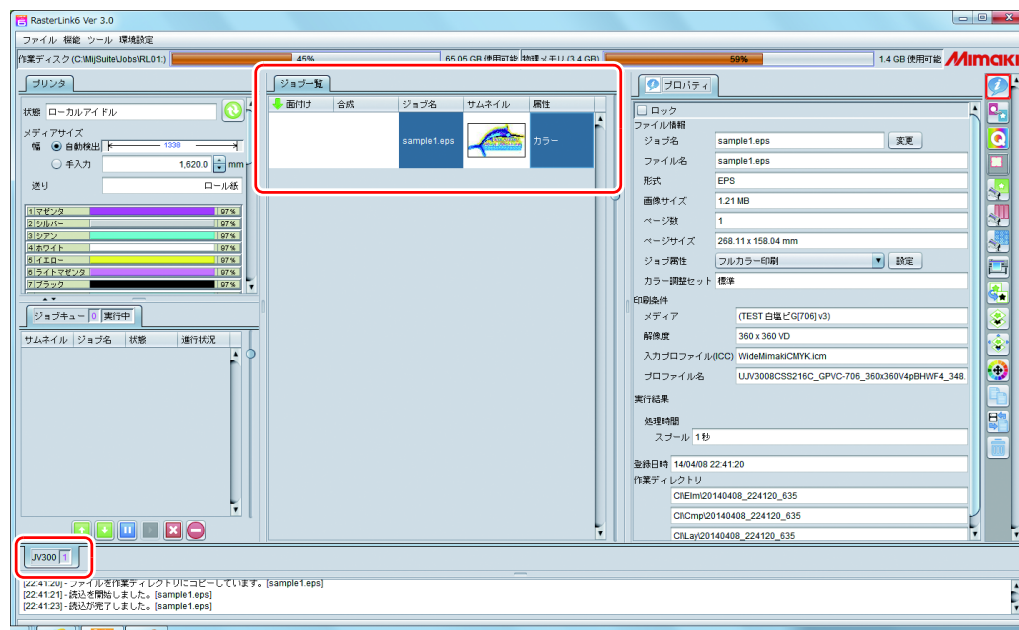
- JV300 シリーズの場合
任意の画像データをご用意いただくか、取扱説明書の CD に入っているサンプル画像をお使いください。
 - (1) プリンター取扱説明書の CD をディスクドライブにセットします。
 - (2) “\Japanese\PrintGuide and SampleData\Sample Pictures” フォルダを開きます。
 - サンプルデータが表示されます。
- JV300 Plus シリーズの場合
任意の画像データをご用意ください。

3. プリントするファイルを選択し、[開く] をクリックします。

- ここからは、JV300 が接続されている場合の手順を説明します。
- プリンターが複数登録されている場合、[プリンタ名] から “JV300” を選択します。
- お気に入りについては [RasterLink のリファレンスガイド](#) をご覧ください。
- ファイルが読み込まれ、メインウィンドウの [JV300] タブに表示されます。





4. [JV300] タブに読み込まれたファイルを選択します。



5. 画面右の【機能アイコン】で以下のものを選択して、各種設定を確認・変更します。


- 各機能アイコンの機能については、[RasterLinkのリファレンスガイド](#)を参照してください。

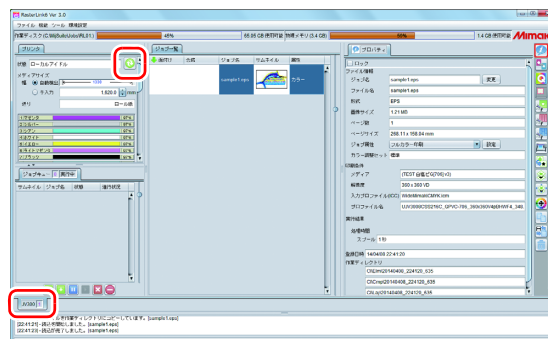
-  (通常印刷) を選択し、拡大・縮小、コピーなどを設定します。
-  (印刷条件) を選択し、プリンター本体にセットしているメディア/インクセットにあわせたプロファイルを選択します。

6. 画面右の機能アイコンから (実行) を選択します。

- [RIP &印刷] または [RIP 後印刷] を選択します。
- [開始] をクリックします。



- プリンター本体でメディアを架け替えた場合、メディア幅をプリンターより取得する必要があるため、以下のことを行ってください。
 - メインウィンドウで [JV300] タブを選択します。
 - [プリンタ] 欄の  (最新のステータス表示) をクリックします。



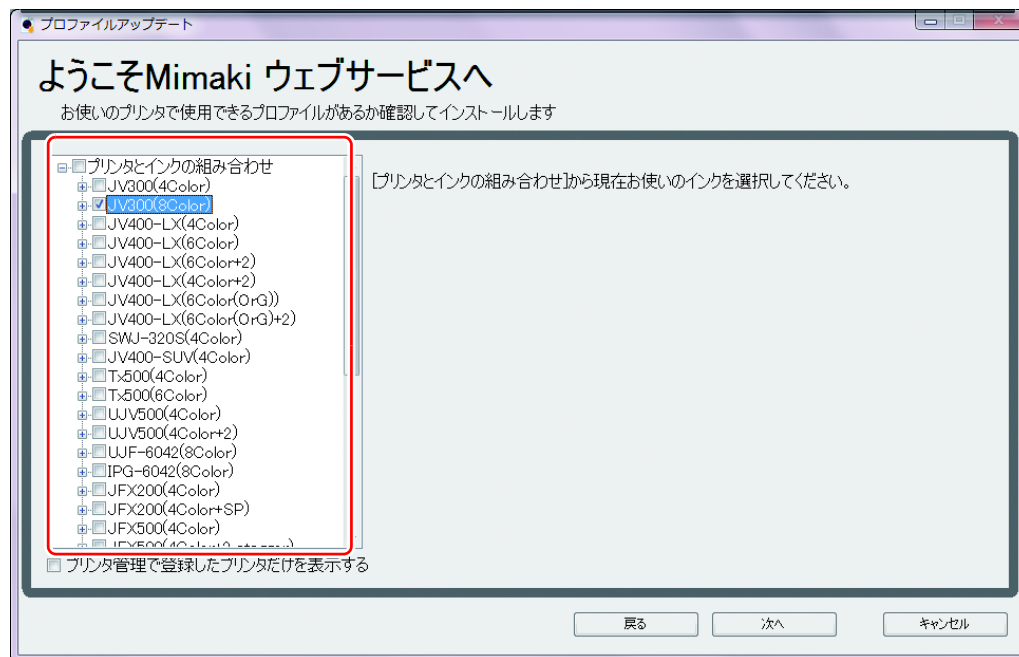
使用条件にあったプロファイルを手に入れましょう。

ここでは、ご使用のメディア/インクセットに合ったプロファイルのダウンロード方法の説明をします。
プリンター名・インクセットは、お使いのものに置き換えてお読みください。

1. プロファイルアップデートを起動します。

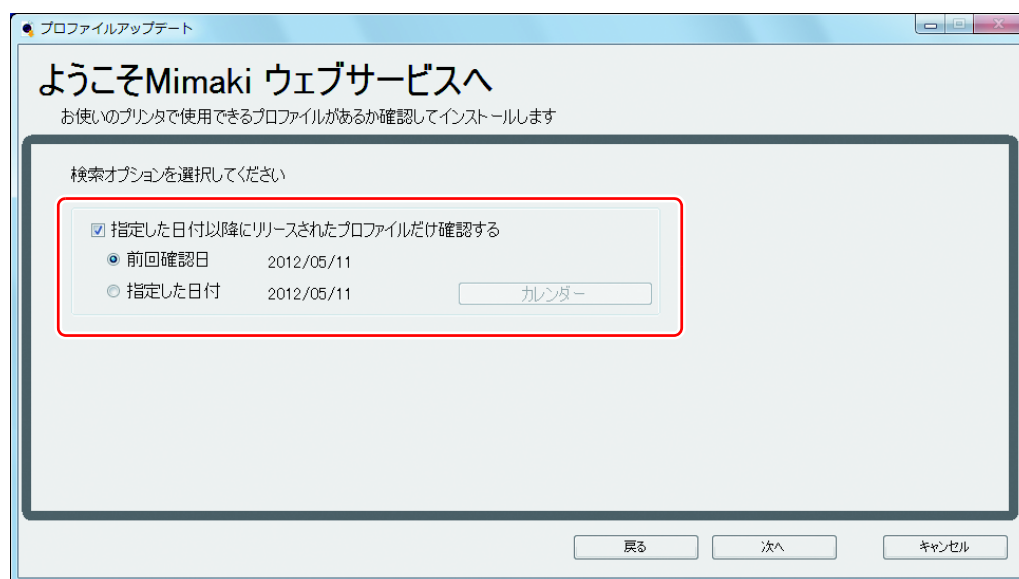
- (1) スタートメニューより [RasterLink]- ([アップデート] -) [プロファイルアップデート] を選択します。
- (2) [次へ] をクリックします。

2. お使いのプリンターとインクを指定し、[次へ] をクリックします。



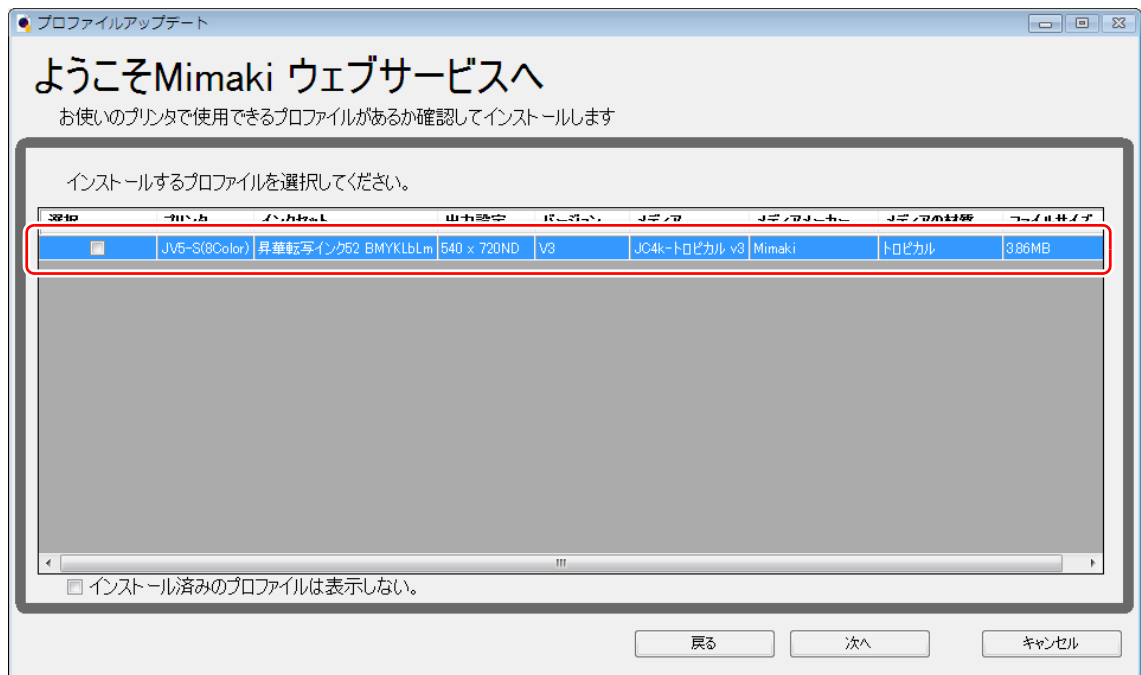
3. 検索オプションを指定し、[次へ] をクリックします。

- プロファイルの有無が確認されます。



4. プロファイルをダウンロードします。

- 条件に合致するプロファイルがある場合、その一覧が表示されます。
 - (1) インストールしたいプロファイルを選択し[次へ]をクリックします。



- (2) [完了] をクリックします。



- ここでダウンロードしたプロファイルは、次回 RasterLink 起動時にインストールされます。詳しくは、[RasterLink のインストールガイド](#)を参照してください。
- プロファイルは弊社ホームページ (<https://japan.mimaki.com/>) からダウンロードできます。

よくあるお問い合わせ

お客さまからお問い合わせの多い質問・トラブルについてお答えいたします。

エラーについて

● ディスプレイに「ワイパー 交換」が表示されている。

ワイパーの交換時期です。

[プリンターの取扱説明書 4 章「ワイパーを交換する」](#)の手順に従って、ワイパーを交換してください。

● ディスプレイに「廃インクタンク確認」が表示されている。

廃インクタンクがまもなく満タンになります。[プリンターの取扱説明書 4 章「廃インクタンク確認メッセージが表示されたら」](#)の手順に従って、廃インクタンクを交換してください。(廃インクタンクを交換しただけでは、表示は消えません。)

サプライ品について

お近くの販売店、または弊社営業所でお求めください。

サプライ品一覧は [プリンターのお手入れのお願い「サプライ品のご案内」](#) をご覧ください。

Mimaki®